

『実家のあったかレベル向上運動』をスタート —リフォームで、ご家族みんなが集まるセキスイハイムを目指す—

2015年11月9日
積水化学工業株式会社

積水化学工業株式会社 住宅カンパニー（プレジデント：関口 俊一）は、ファミエス事業（セキスイハイム・ツーユーホームご購入者様向けリフォーム事業）において、リフォーム提案を強化するキャンペーンとして『実家のあったかレベル向上運動』を11月14日（土）から来年3月31日（木）まで全国で展開します。

当社が実施したアンケート調査（一般消費者が対象）によると、子世帯にとって、親世帯の住む「実家の寒さを改善したい」という要望が大きく、実家への帰省を躊躇する原因にもなっていることがわかりました。

そこで、ご家族みんなが集まりやすい住まいを目指し、ご家族みんなが集まることで“あったか時間”を過ごしていただけるよう、特に築20年以上を経過したセキスイハイム・ツーユーホームのご入居者様へ、『実家のあったかレベル向上運動』として積極的なリフォーム提案を推進します。

今回発信する専用冊子『あったかハイムリフォーム手帖』や特設WEBサイトなどを通じ、新築当時より進化した「当社の新築で採用している最新設備・性能の導入」を目指したオリジナルリフォームメニューをご提案し、それぞれのご家族に最適なリフォームの実現で、住まいの価値の維持・向上を図ります。

『実家のあったかレベル向上運動』の概要

1. 独自アンケートで判明した、実家のあったかレベル向上の必要性

当社では、親世帯と離れて暮らす子世帯の方々に『ライフスタイルWEBアンケート調査』（一般消費者が対象）で、「実家で改善したいところ」をお聞きしました。それによると、「冬場、家族みんなが寒くないようにできると良い」が90.7%と最多。また、実家への帰省について「寒いので帰省したくない」「改善されると嬉しいが仕方がないので我慢する」の合計が約7割を占め、帰省を躊躇する原因にもなっていることがわかりました。

さらに、寒いと感じる場所として、特に玄関や廊下、浴室、トイレにお悩みが多いということも判明し、それらを中心とした温熱環境をリフォームで改善することへの要望が大きいことがわかりました。

2. 専用冊子、特設WEBサイトによるリフォーム提案活動を開始

ご購入者様向けに『あったかハイムリフォーム手帖』を発行し、特設WEBサイトも開設。「リフォームすることで実家にご家族が集まる」、「ご家族みんなが集まれば“あったか時間”を過ごせる」という当社が理想とするライフスタイルをご紹介します。

また、リフォームのポイントをわかりやすく解説し、リフォームメニューをラインナップでご案内。『実家のあったかレベル向上運動』により、各ご家族に最適なリフォーム提案を推進していきます。

3. お客様の声を活かし開発したオリジナルリフォームメニュー

当社が行うご購入者様へのリフォーム提案は、「当社の新築で採用している最新設備・性能の導入」、「各ご家族・各建物の情報に基づいた邸別シミュレーションの実施」を基本の考え方として展開しています。さらに今回は、当社へ寄せられる多くのお客様の声を分析し、寒さに対する具体的な各種お悩みに対応したオリジナルリフォームメニューを開発しました。

中でも『プラス快適ファクトリー』は、ご家族が集まるLDKだけでなく、玄関ホールやトイレ、浴室も含め家じゅうの温熱環境を改善するシステムです。

また、お悩みの多い開口部の断熱強化を快速施工で実現する『快適サッシ』や、その他、トイレや浴室、脱衣室などの水まわりの温熱環境を向上させるメニューも用意しています。

『実家のあったかレベル向上運動』について

1. 独自アンケートで判明した、実家のあったかレベル向上の必要性

当社では、親世帯と離れて暮らし、帰省先があり小学生以下の子どもを持つ20～49歳の男女600人を対象に『ライフスタイルWEBアンケート調査』（セキスイハイムに限らず一般消費者が対象・2015年9月）を実施し、「実家で改善したいところ」をお聞きしました。

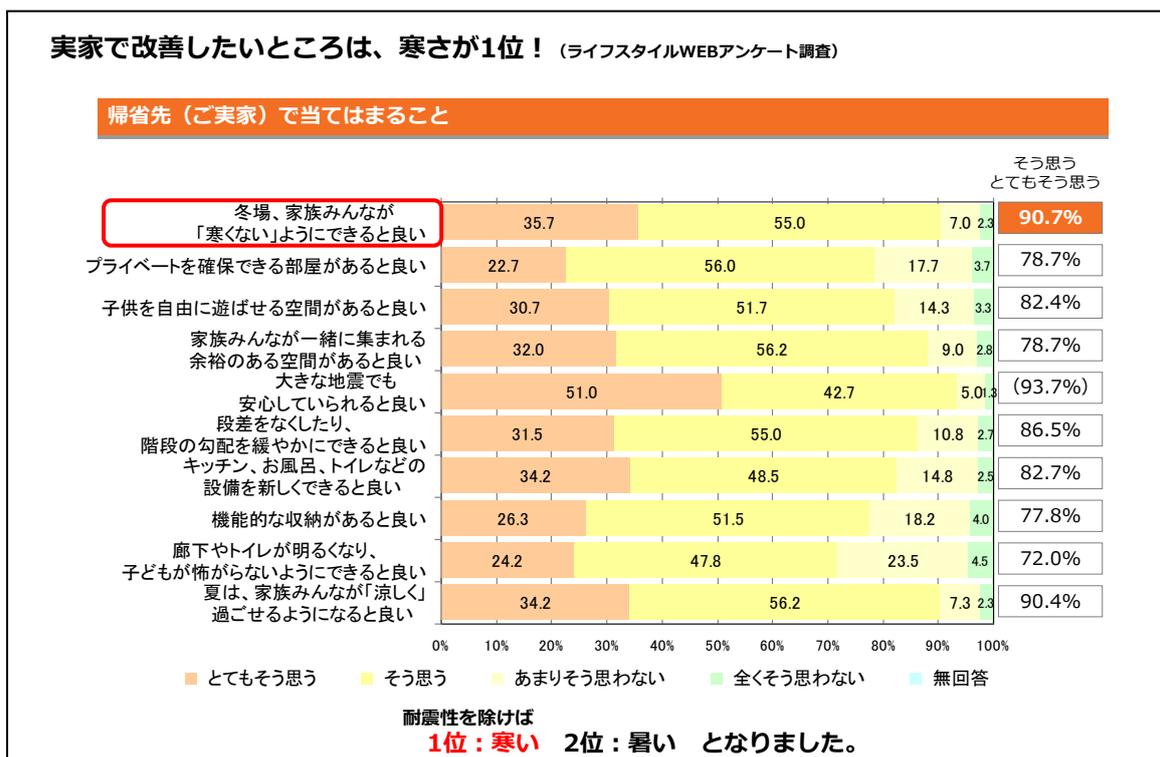
「あなたの帰省先について改善されたい」ということについて、90.7%が「冬場、家族みんなが寒くないようにできると良い」との回答がありました。特に「寒さを感じる場所」としては、玄関・廊下・階段（33.3%）、浴室（33.2%）、トイレ（29.2%）が上位となりました。

また、「実家の寒さが帰省に影響するか」について聞いたところ、「とても影響する（寒いので積極的に帰らない）」、「影響する（ちょっとは改善されるといい）」、「あまり影響しない（多少我慢すればいい、しょうがない）」の合計が69.6%に達し、帰省することへの躊躇にもつながっていることもわかりました。

一方で、現在全国で50万棟を超えるセキスイハイム・ツーユーホームのうち、約半数は築20年以上を経過しています。これらは「次世代省エネルギー基準」（1999年施行）以前に建てられたもので、新築当時の断熱性能は最新のセキスイハイムに比べて低いのが実情です。65歳を超えるご高齢のご入居者様も増え、末永く健康で快適に暮らしていただくためにはヒートショック対策が求められる状況でもあります。

こうしたことから、ご入居者様のご満足とセキスイハイムの価値の維持・向上を目指し、『実家のあったかレベル向上運動』として、住まいの温熱環境をリフォームで改善する提案を積極的に推進します。

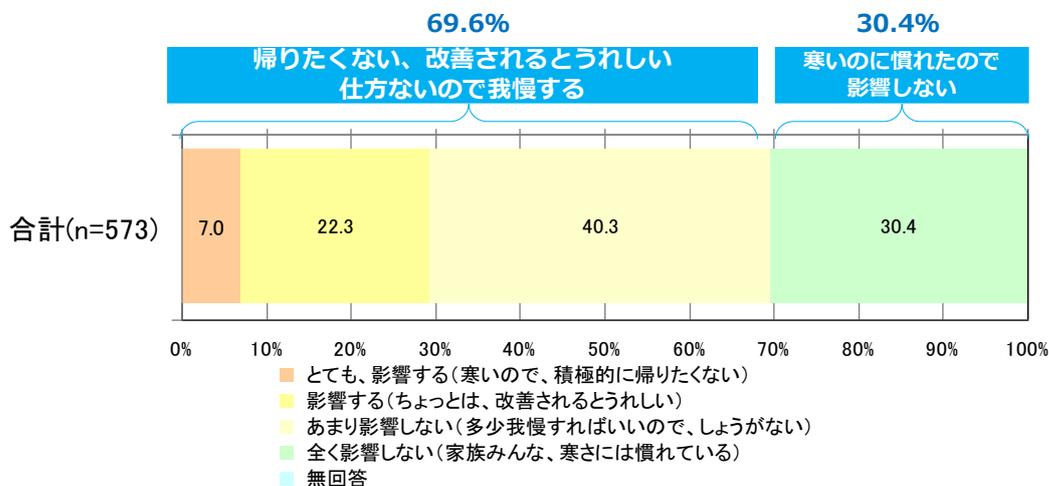
「ライフスタイルWEBアンケート調査」	
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> ●東京、神奈川、千葉、埼玉在住 ●親世帯と離れて住んでおり、末子が小学生以下である ●実家（帰省先）があり、建築後16年以上である
調査方法	●インターネット調査
回答数	●600名
※セキスイハイム・ツーユーホームのご入居者様に対する調査ではありません。	



寒さと帰省の相関具合 (ライフスタイルWEBアンケート調査)

寒さが帰省に影響するか？

寒いことが帰省に影響するのは、約30%ですが
仕方ないので我慢する層を加えると、約70%があきらめモードになっていると言えます。



2. 専用冊子、特設WEBサイトによるリフォーム提案活動を開始

『実家のあったかレベル向上運動』を実施するにあたり、ご入居者様向けに『あったかハイムリフォーム手帖』を発行し、特設WEBサイトも開設します。

単なるモノの紹介だけでなく、「リフォームすることで実家にご家族が集まる」、「ご家族みんなが集まれば“あったか時間”を過ごせる」という、当社が理想とするライフスタイルをわかりやすく紹介します。

また、①高断熱・高気密、②省エネ暖房、③頭寒足熱、④暖差解消というリフォームの4つのポイントを解説すると共に、ご家族にピッタリのリフォームが見つかるオリジナルリフォームメニューラインナップをご案内しています。

【専用冊子の表紙】



【ご入居者様向け 特設WEBサイト】

www.sekisuiheim-owner.jp/attaka

実家のあったかレベル
向上運動

3. お客様の声を活かし開発したオリジナルリフォームメニュー

当社が行うご入居者様へのリフォーム提案は、「当社の新築で採用している最新設備・性能の導入」、「各ご家族・各建物の情報に基づいた邸別シミュレーションの実施」を基本の考え方として展開しています。さらに今回は、当社へ寄せられる多くのお客様の声を分析し、寒さに対する具体的な各種お悩みに対応したオリジナルリフォームメニューを開発しました。

①リフォーム向けに開発したフロー一体型空調システム『プラス快適ファクトリー』

ご家族が集まるLDKはもちろん、トイレや浴室、玄関まわりも含め家じゅうの温熱環境を改善します。床下に設置する専用設備により、足元から暖かく、部屋ごとの温度差が少ない温熱環境を実現できるため、ヒートショック対策として有効です。エネルギー効率の良いヒートポンプ方式でランニングコストも低減できます。

ご入居者様には、当社が保有する建物情報を活用した邸別シミュレーションを実施することで、リフォーム後の暮らしについて、事前にわかりやすく説明しながらご提案します。

冬 あったか!

足元からあたたかい

温度差が少なく体にやさしい

フロー一体型空調システム

熱源機器を置くスペースが不要

プラス快適ファクトリー

▲プラス快適ファクトリー

リビング・ダイニングはもちろん、廊下やサンタリー、トイレもまるごとあったか。家じゅうの温度差をなくし、ヒートショック対策にもなります。

配置バリエーション例

非居室空調プラン例

ヒートショック対策にはまずこのタイプ

ワンフロア空調プラン例

せつかくならフロアまるごとがおすすめ

②最も改善したい開口部を快速施工で断熱強化する『快適サッシ』

開口部は冷気の侵入度合いが大きく、その断熱性が建物の温熱環境に大きく影響します。そこで、オリジナルリフォーム工法により開口部の断熱強化を快速施工で実現できる『快適サッシ』を用意。既存のサッシ枠を活かしたまま、サッシ（障子）部分のみを取り替えることにより、断熱性が高いペアガラスサッシへのリフォームを、ご不便をかけることなく短時間で実現するのが特徴です。

③水まわり設備の交換も、『あったかリフォーム工法』で

トイレや浴室、脱衣室などの水まわり設備の交換についても、最新設備へのリニューアルだけではなく、リフォームの機会に床や壁、開口部の断熱強化や気密性強化を併せて実現するオリジナルの『あったかリフォーム工法』で提供します。

■ 受注目標

キャンペーン期間中、温熱環境を改善する各種リフォームメニューにより、受注額 100 億円（前年比：125%）を目指します。

この件に関するお問い合わせは下記までお願いします

積水化学工業株式会社 〒105-8450 東京都港区虎ノ門 2-3-17 虎ノ門 2 丁目タワー

■住宅カンパニー 営業統括部 リフォーム営業部 平松 TEL：03 - 5521 - 0581

■住宅カンパニー 広報・渉外部 岩本・辻 TEL：03 - 5521 - 0584